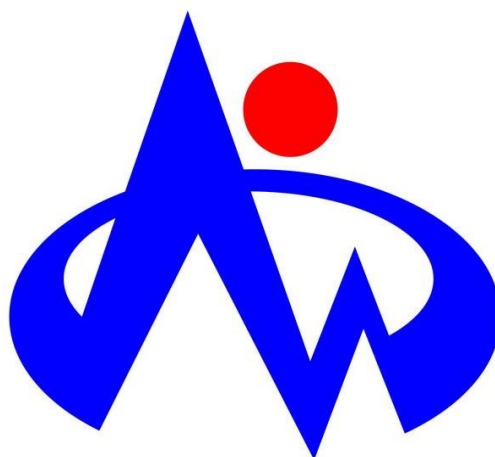


令和8年度

事業計画書



南島原市教育委員会

目 次

I	南島原市教育基本方針	…	1
II	南島原市の教育（チャート）	…	2
III	教育委員会の組織	…	6
IV	施策の展開		
	学校教育の充実		
	1 「人間力」を育む教育の推進	…	8
	2 学校生活・就学支援	…	14
	3 教育環境の整備	…	17
	社会教育の推進		
	1 学習機会の充実	…	19
	2 青少年の健全育成	…	23
	3 文化・芸能の振興	…	25
	スポーツの振興		
	1 生涯スポーツの推進	…	30
	2 スポーツ力の強化	…	34
	文化財の保護と活用		
	1 歴史・文化財の保護と保存整備・活用	…	35
	2 歴史・文化財の活用と普及	…	37
	3 世界遺産を活用したまちづくりの推進と適切な保全	…	38
V	学校一覧		
	1 学校の所在地と連絡先	…	40
	2 児童・生徒・園児数	…	41
VI	社会教育施設一覧	…	42
VII	社会体育施設一覧	…	43
VIII	文化財関係施設一覧	…	45

南島原市教育基本方針

南島原市教育委員会は、人間尊重の精神を基調として、人格の高揚を図り、市民の理解と協力と参画の下に、本市固有の歴史と風土を受け継ぎ、生かし、個性豊かで国際社会に貢献できる人づくりに努める。

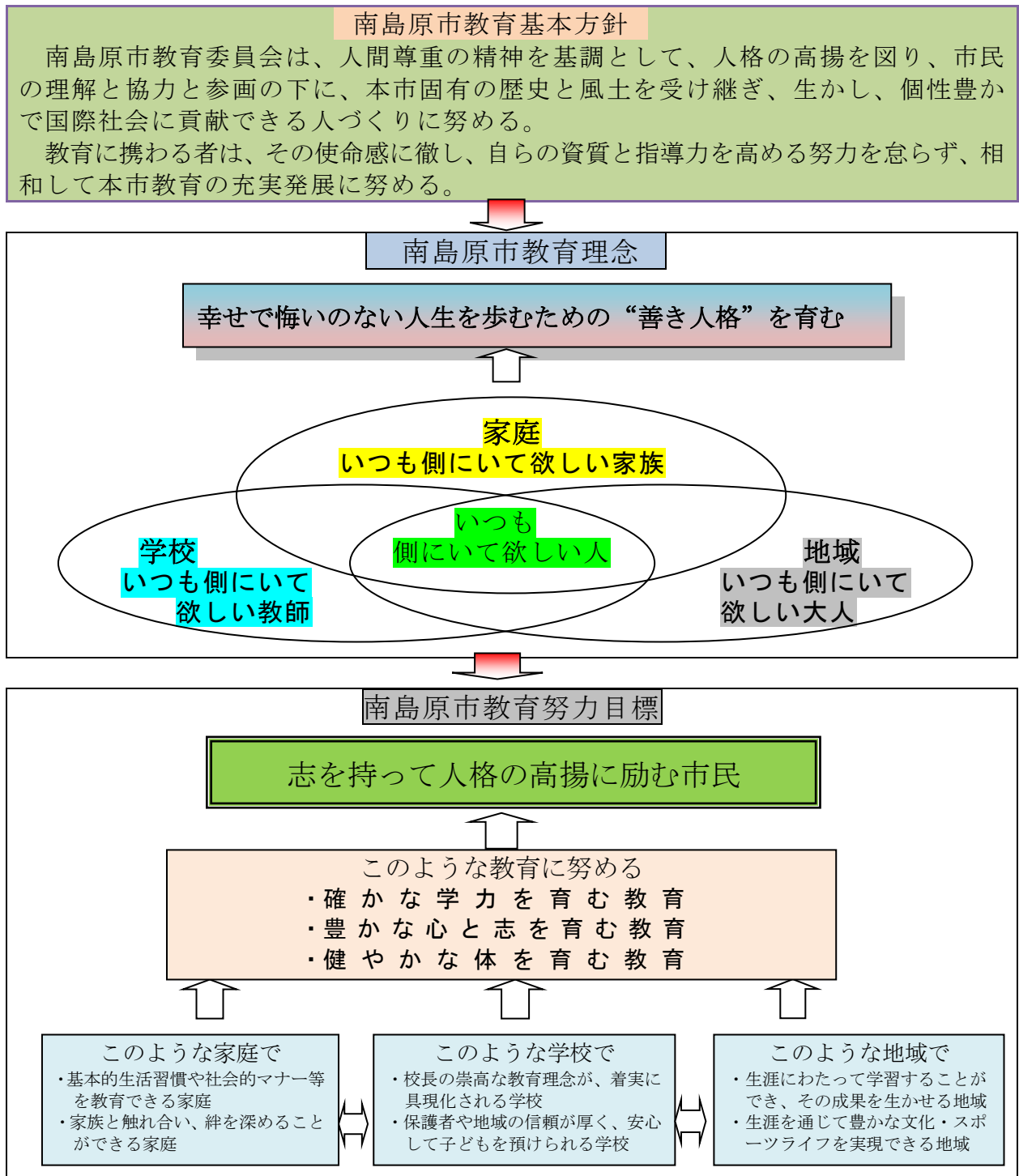
教育に携わる者は、その使命感に徹し、自らの資質と指導力を高める努力を怠らず、相和して本市教育の充実発展に努める。

II 南島原市の教育（チャート）

南島原市の教育の在り方

南島原市教育委員会は、市民一人一人が『幸せで悔いのない人生を歩むための“善き人格”を育む』ことを教育の目的とする。

その達成のために、「教育基本方針、教育理念、教育努力目標」を次のとおり定める。



■ 施策体系

施策の柱	施策	施策細分	主な事業や取組
学校教育の充実【5-1】			
	1 「人間力」を育む教育の推進【5-1-2】	(1) 生きるための学力と人間力の向上	① 主体的・対話的で深い学びの実現
			② 市学力調査の実施
			③ 外国語教育の推進
			④ 教育DXの推進
			⑤ 道徳教育
			⑥ 人権教育の推進
			⑦ 平和教育
			⑧ キャリア教育
			⑨ 読書活動
			⑩ 校種間の円滑な接続
			⑪ 学校給食を通じた食育の推進
		(2) 学校体育・学校保健の充実	① 体力・運動能力調査の実施
			② 体力向上支援事業等の活用
			③ 中学校総合体育大会の推進
			④ 部活動の地域移行
			⑤ 感染症への対応
	⑥ 性教育の充実		
	(3) 地域に根ざした教育の推進	① ふるさと学習（郷土学習）	
		② 北村西望賞教育美術展の実施	
		③ 古野賞科学技術展の実施	
④ コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の設置			
⑤ 「普賢岳噴火災害を語り継ぐ日（9月15日）」の実施			
(4) 教職員・指導者の育成	① 教職員研修		
	② 学校訪問		
	③ 研究指定		
	④ 学校支援共同実施連絡協議会		
	⑤ 学校支援員の配置		
2 学校生活・就学支援【5-1-4】	(1) 学校生活の支援	① 就学相談の実施	
		② 就学时健康診断の実施	
		③ 教育支援委員会の設置	
		④ 特別支援教育助手の配置	
		⑤ コーディネーター研修会の実施	
		⑥ 心の教室相談員の配置	
		⑦ 南島原市適応指導教室（つばさ）の運営	
		⑧ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置	
	(2) 就学への支援	① 就学援助	
		② 遠距離通学支援	
(3) 高等学校教育・高等教育への支援	③ 給食費の補助		
	① 奨学資金貸付金		
② 奨学資金償還補助金			
3 教育環境の整備【5-1-3】	(1) 適正規模・適正配置の推進	① 適正規模・適正配置事業	
		① 学校施設の耐震化工事	
	(2) 学校施設の充実	② 学校施設整備・改修事業	
		③ ICT機器活用環境の整備	
		④ 学校給食センターの円滑な運営	
		① 学校施設安全点検	
	(3) 子どもたちの安全確保	② 防犯カメラの設置	
		③ 通学路の安全点検の実施	

施策の柱	施策	施策細分	主な事業や取組
社会教育の推進【2-2】【5-1】【5-2】			
1 学習機会の充実【5-1-1】【5-2-1】			
	(1) 学びの場の提供	① 公民館講座 ② 家庭教育支援の充実 ③ 地域人材の育成	
	(2) 図書館活動の充実	① 子ども読書活動推進事業 ② 読書サポーター養成事業	
	(3) 地域交流活動拠点施設の活性化	① 地域活性化フォーラムの開催	
	(4) 生涯学習施設の維持管理	① 社会教育施設の整備 ② 社会教育施設の適正配置	
	(5) 教育DXの推進・デジタル人材の育成	① 公民館講座等のデジタル活用推進 ② 図書館のデジタルライブラリー事業の推進 ③ 社会教育施設管理DXの推進	
2 青少年の健全育成【5-2-2】			
	(1) 青少年の健全育成	① 放課後子ども教室推進事業（寺子屋21） ② 通学合宿事業 ③ 地域学校協働活動推進事業 ④ 人権教育推進事業 ⑤ 高校生キャリア教育事業	
3 文化・芸術の振興【2-2-1】			
	(1) 文化・芸術への鑑賞・創造・参加機会の充実	① 芸術文化振興事業 ② 子ども芸術鑑賞事業	
	(2) 本市の魅力を高める文化・芸術活動の振興	① 文化団体育成支援事業 ② セミナリヨ現代版画展開催事業	
	(3) 市民文化・芸術活動の推進	① アートビレッジ・シラキノ事業	
	(4) 伝統文化・伝統芸能の保存と継承	① 郷土芸能保存継承支援事業	

施策の柱	施策	施策細分	主な事業や取組
スポーツの振興【5-3】			
1 生涯スポーツの推進【5-3-1】			
	(1) 生涯を通じたスポーツの推進	① 南島原市スポーツ協会との連携 ② 南島原市スポーツ推進委員会との連携 ③ 総合型地域スポーツクラブ「TEAMひまわり」との連携 ④ 部活動の地域移行 ⑤ 各種スポーツ大会運営費等支援事業	
	(2) 各種スポーツ教室の実施	① 小学生水泳教室の実施 ② マリンスポーツ教室の実施 ③ 自然体験事業の実施	
	(3) シニアスポーツの推進	① シニア向け運動教室の実施	
	(4) スポーツにおけるDXの推進	① eスポーツの推進 ② 社会体育施設管理DXの推進	
	「人間力」を育む教育の推進【5-1-2】 (5) 各種スポーツクラブ等の育成	① 小中学生スポーツ大会出場支援事業 ② 小学校社会体育活動支援事業	
2 スポーツ力の強化【5-3-2】			
	(1) スポーツイベントの実施	① 市民スポーツ大会の実施 ② 原城マラソン大会の実施 ③ スポーツ専門指導員育成講習会や講演会の開催	
	(2) 社会体育施設の整備	① 社会体育施設の整備・管理 ② 社会体育施設の活用	

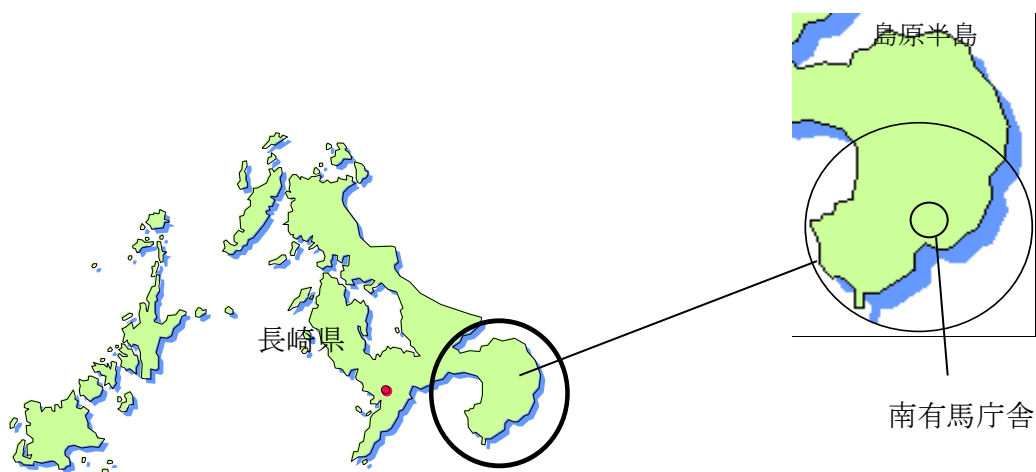
施策の柱	施策	施策細分	主な事業や取組
文化財の保護と活用【2-1】			
1 歴史・文化財の保護と保存整備・活用【2-1-1】			
	(1)「原城跡」・「日野江城跡」の保存整備	① 原城跡保存整備事業 ② 日野江城跡保存整備事業 ③ 指定文化財公有化事業	
	(2)市内文化財の保存整備	① 埋蔵文化財発掘調査事業（開発事業） ② 埋蔵文化財発掘調査事業（学術目的） ③ 文化財の指定	
	(3)文化財周辺の環境保全	① 指定文化財等の巡視及び清掃活動	
2 歴史・文化財の活用と普及【2-1-2】			
	(1)歴史・文化財の活用と普及の推進	① 指定文化財及び遺跡情報等の周知活動	
	(2)歴史・文化施設等の環境整備と適正な維持管理	① 企画展等の開催	
3 世界遺産を活用したまちづくりの推進と適切な保全【2-1-3】			
	(1)世界遺産センターの整備	① 原城跡世界遺産センター整備事業	
	(2)ガイダンス機能の充実	① 歴史資料調査及び展示用コンテンツ作成事業 ② VR等デジタルコンテンツ整備活用事業	
	(3)世界遺産市民協働会議活動の充実	① 世界遺産市民協働会議との連携事業	
	(4)世界遺産の適切な保全と活用	① 世界遺産推進事業 ② 世界遺産周知啓発・情報発信事業 ③ 原城跡来訪者対応事業	

III 教育委員会の組織

1 教育委員会委員

- ・教育長 … 松本 弘明
- ・教育長職務代理者 … 中村 一也
- ・教育委員 … 松尾 哲、植木 智穂、瀬川 百合

2 位置



- ・住所：〒859-2412 南島原市南有馬町乙1023番地
- ・電話：0957-73-6701（代表）
- ・FAX：0957-85-2767
- ・電子メールアドレス：kyouiku@city.minamishimabara.lg.jp

3 各課の問い合わせ先

(1) 教育委員会本庁（南有馬庁舎 2 階）

教育総務課 直通 0957-73-6701 FAX（各課共通）0957-85-2767

- ・ Eメール：kyouikusoumu@city.minamishimabara.lg.jp
- ・ 教育総務班 内線 8011～8012
- ・ 教育施設班 内線 8013～8015

学校教育課 直通 0957-73-6702

- ・ Eメール：gakkyou@city.minamishimabara.lg.jp
- ・ 学事保健班 内線 8022・8024・8026～8027
- ・ 学校教育班 内線 8021・8023・8025

生涯学習課 直通 0957-73-6703

- ・ Eメール：gakushuu@city.minamishimabara.lg.jp
- ・ 社会教育班 内線 8031～8034
- ・ スポーツ振興班 内線 8035～8037

文化財課 直通 0957-73-6705

- ・ Eメール：bunkazai@city.minamishimabara.lg.jp
- ・ 文化財班 内線 8041～8044
- ・ 世界遺産推進班 内線 8061～8063

(2) 教育振興班

- ・ 深江公民館
直通 0957-73-6716 FAX 0957-72-2140
- ・ 布津公民館
直通 0957-73-6726 FAX 0957-72-2181
- ・ ありえコレジヨホール
直通 0957-73-6707 FAX 0957-82-1212
- ・ 西有家総合学習センターカムス
直通 0957-73-6746 FAX 0957-82-2204
- ・ 北有馬ピロティー文化センター
直通 0957-73-6754 FAX 0957-84-3051
- ・ 原城オアシスセンター
直通 0957-73-6766 FAX ー
- ・ 口之津公民館
直通 0957-73-6776 FAX 0957-86-3240
- ・ 加津佐公民館
直通 0957-73-6786 FAX 0957-87-4122

IV 施策の展開

学校教育の充実

1 「人間力」を育む教育の推進

(1) 生きるための学力と人間力の向上

活動内容等

① 主体的・対話的で深い学びの実現【学校教育課 学校教育班】

- 児童生徒が学びの主体となる「主体的・対話的で深い学び」を実現し、単なる知識や技能の習得ではなく、自分で考え、判断し、表現できる力を育成するために、授業改善を推進する。

② 市学力調査の実施【学校教育課 学校教育班】

- 児童生徒の学力の現状や課題を、全市的な規模で的確かつ客観的に把握・分析するために市学力調査を実施し、学力向上に関する教育施策の成果と課題を検証し、改善を図る。市学力調査のすべての学年の全ての調査で全国平均以上の正答率の学校数は0校ではあったが、達成率（目標値と同程度以上の正答率である児童生徒の割合）が70%を超えている学校が増え、着実に学力は向上している。学校訪問や教職員研修等を通じて、授業改善についての指導を行い、学力の底上げに努める。

指標	市学力調査のすべての学年の全ての調査で全国平均以上の正答率の学校数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	5校	6校	7校	8校	9校	10校
実績	0校	0校	0校	—	—	—

③ 外国語教育の推進【学校教育課 学校教育班】

- グローバル化の進展に対応し、広い視野と国際感覚をもった児童生徒を育成するため、外国語指導助手（ALT）を全ての中学校に配置し、小学校へも派遣する。児童生徒が「生きた英語」に触れられる機会を多く設け、英語に親しめるように取り組んでいく。また、英検及び英検 Jr. 学校版の受験料を全額補助することで、児童生徒の自発的な能力開発や夢の実現に向けた取り組みを支援していく。英検の受験者数が少ない学校に対して受験者増加に向けた取り組みを呼び掛けていく。

指標	英検及び英検 Jr. 学校版受験者数の割合（小学校）					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	4%	4%	5%	6%	7%	8%
実績	4%	4%	5%	—	—	—

指標	英検受験者数の割合（中学生）					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	34%	36%	37%	38%	39%	40%
実績	38%	26%	25%	—	—	—

指標	英検3級以上の英語力を有する生徒の割合（中学校卒業時）					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	51%	53%	55%	57%	59%	60%
実績	46%	47%	50%	—	—	—

活動内容等

④ 教育 DX の推進【学校教育課 学事保健班】

- 小・中学校において、授業での学習用端末の活用頻度も増えるとともに、家庭への持ち帰りも全ての小・中学校で実践する。長期休業中においても宿題の配付やA Iドリルなど積極的に活用を推進する。課題としては教師のICT活用能力に活用頻度が左右されるのではなく、すべての教師が授業の中でICT機器を効果的に活用する場面を設定できるようにする必要がある。そのための研修を計画的に実施していく。

指標	ICT 機器を活用した学習をほぼ毎日している児童の割合					
年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10
目標	20%	45%	65%	80%	90%	100%
実績	13%	16%	26%	—	—	—

指標	ICT 機器を活用した学習をほぼ毎日している生徒の割合					
年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10
目標	20%	45%	65%	80%	90%	100%
実績	13%	20%	26%	—	—	—

⑤ 道徳教育【学校教育課 学校教育班】

- 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を培うため、「特別の教科 道徳」の指導の充実を図るとともに、答えが一つではない道徳的な課題を一人一人が自分自身の問題と捉え、向き合う「考え、議論する」道徳教育を推進する。また、長崎県教育庁義務教育課による道徳教育推進に係る指導主事派遣事業も活用し、道徳教育及び道徳科に係る指導内容・方法等の改善に係る協議等を通して、道徳教育の充実を図る。

⑥ 人権教育の推進【学校教育課 学校教育班】

- 各学校においては、児童生徒の発達の段階を踏まえ、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決を図るための教育を推進するとともに、インターネットやSNSなどによるいじめなどの多様な課題も含めた人権侵害の実態把握に努め、保護者や関係機関と連携した改善対策を推進する。

⑦ 平和教育【学校教育課 学校教育班】

- 児童生徒の発達の段階や地域の実態を踏まえ、学校における全ての教育活動を通して、平和で民主的な社会の形成者として必要な資質と実践的態度を育成する。各学校では、8月9日の「長崎原爆の日」に平和集会を開催し、平和に関する発表や平和宣言などを行うなど、平和教育の充実を図る。

⑧ キャリア教育【学校教育課 学校教育班】

- 将来の夢や目標を持って主体的に自己の進路を選択できる能力を身に付けられるよう、発達の段階に応じたキャリア教育に取り組む。小中連携の一環としてキャリアパスポートの有効活用を図り、キャリア教育の充実に努めていく。

指標	将来の夢を持っている児童の割合					
年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10
目標	70%	75%	80%	85%	90%	90%
実績	65%	60%	86%	—	—	—

指標	将来の夢を持っている生徒の割合					
年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10
目標	60%	65%	70%	75%	80%	80%
実績	40%	42%	73%	—	—	—

活動内容等

⑨ 読書活動【学校教育課 学校教育班】

- 小・中学校へ近隣の市立図書館から職員を週1回派遣し、本の整理や貸し出しの補助など、学校図書館の充実に取り組む。児童生徒の要望に応じた図書や豊かな心を育てるための図書の計画的な購入に努める。

⑩ 校種間の円滑な接続【学校教育課 学校教育班】

- 幼保小連携を推進し、幼児期における遊びを通して培った主体性などの資質・能力を小学校以降の教育にしっかりと引き継ぐこと、今後更に遊びを中心とした幼稚園や保育園などの生活から教科学習が中心となる小学校の生活への円滑な接続を図ることができるよう、令和8年度は、南島原市こども未来課と連携し、「南島原市幼保小連携推進協議会」を設置する方向である。

教育課程に関する連携までには至っていない。

- 教育課程に関する小・中連携については、ふるさと教育の推進により、小・中学校が互いの教育課程を開き合い、9年間を見通した教育課程を編成した小・中学校がある。今後、このような取り組みを全小・中学校に広げていく必要がある。

指標	教育課程に関する幼保小連携の実施校数（小学校）					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	3校	4校	5校	7校	10校	13校
実績	3校	4校	5校	—	—	—

指標	教育課程に関する小・中連携の実施校数（小・中学校）					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	11校	12校	13校	15校	18校	21校
実績	10校	13校	12校	—	—	—

⑪ 学校給食を通じた食育の推進【学校教育課 学校教育班】

- 栄養教諭、学校栄養職員が、市内全小・中学校を給食時間に訪問し、食育指導を行う。また、全国学校給食週間には、各学校給食集会を開催するなどして、地場産物や生産者について認識したり、食への感謝の気持ちを高めたりする取り組みを行う。

(2) 学校体育・学校保健の充実

活動内容等

① 体力・運動能力調査の実施【学校教育課 学事保健班】

- すべての小・中学校で、体力・運動能力調査を実施する。

令和8年度は、スポーツ庁が実施する体力・運動能力調査の抽出校に、深江小学校が該当している。

② 体力向上支援事業等の活用【学校教育課 学事保健班】

- 県が実施する事業について、校長会や教頭会等において積極的に周知を行い、事業の活用を推進する。

指標	県主催体力向上支援事業等の活用学校数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	5校	6校	7校	8校	9校	10校
実績	2校	3校	3校	—	—	—

③ 中学校総合体育大会の推進【学校教育課 学事保健班】

- 令和8年度は、部活動の地域展開に伴い、部活動として参加する最後の中学校総合体育大会となる。市中体連事務局及び南島原市地域クラブサポートセンターと連携を図り、スムーズな競技運営を行う。

④ 部活動の地域移行【学校教育課 学事保健班、生涯学習課 スポーツ振興班】

- 部活動の受け皿として、令和7年度までに13の認定地域クラブが設立された。令和8年度は25クラブとなる予定である。また、拠点校部活動を実施し、生徒の活動場所までの移送サービスを継続して行う。地域展開への理解を得るための周知活動を行っているが、今後も継続して実施し、市民が生涯にわたって豊かなスポーツ・文化活動に親しめる環境を整えていく。

指標	部活動の地域移行の割合					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	0%	20%	30%	100%	100%	100%
実績	—	38%	43%	—	—	—

⑤ 感染症への対応【学校教育課 学事保健班】

- 各小・中学校の実態に応じて、手洗い・うがい・換気等の感染症対策の推進を図る。感染症流行期においては、感染状況を学校と共有し、必要に応じて臨時休業との措置を行う。

⑥ 性教育の充実【学校教育課 学事保健班】

- 令和3年度から実施されていた長崎県学校専門医等派遣事業については、令和7年度に終了した。令和8年度は、後継事業として実施される「性に関する指導の充実支援事業」の派遣協力校として、2校を選出し性に関する指導体制の充実を図る。

⑦ 学校保健会との連携【学校教育課 学事保健班】

- 令和8年度は、本市学校保健会が学校保健会会報の執筆担当となっている。学校保健会養護教諭部会及び保健主事部会との連携を図り、必要に応じて助言を行っていく。

(3) 地域に根ざした教育の推進

活動内容等

① ふるさと学習（郷土学習）【学校教育課 学校教育班】

- 先進的な取り組みを行っている学校の成果を市内に広げ、小・中が連携したふるさと教育の推進に努める。

初任者研修においても「ふるさと教育」を課題とした研修を行い、教職員の意識を高める。

指標	「ふるさと学習連携カリキュラム」の作成・実践校数（小・中学校）					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	2校	4校	8校	16校	21校	21校
実績	2校	4校	4校	—	—	—

② 北村西望賞教育美術展の実施【学校教育課 学事保健班】

- 本市の出身で名誉市民である北村西望氏の功績を称え、本市小・中学校の美術教育の振興を図ることを目的として開催する。

令和8年も11月に開催する。今年度も出品数を増やすため、継続的に市校長会などを通して学校に出品を呼び掛けていく。

指標	北村西望賞教育美術展の出展の割合					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	47%	49%	51%	53%	54%	55%
実績	50%	54%	61%	—	—	—

③ 古野賞科学技術展の実施【学校教育課 学事保健班】

- 本市の出身で名誉市民である古野清孝氏、古野清賢氏兄弟の功績を称え、本市小・中学校の科学技術教育の振興を図ることを目的として開催する。

令和8年も11月に開催する。今年度も出品数を増やすため、継続的に市校長会などを通して学校に出品を呼び掛けていく。

指標	古野賞科学技術展の出展の割合					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	71%	73%	75%	77%	78%	80%
実績	58%	60%	69%	—	—	—

④ コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の設置【学校教育課 学校教育班】

- 令和8年度は、有馬小学校、北有馬中学校を対象学校として、北有馬地区に学校運営協議会を設置する。また、未設置地区から1区を選出し、準備検討委員会を立ち上げる。

※地域学校協働活動本部設置地区 5地区〔4地区〕

指標	学校運営協議会を設置した学校数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	2校	4校	6校	8校	10校	12校
実績	4校	7校	11校	—	—	—

⑤ 「普賢岳噴火災害を語り継ぐ日（9月15日）」の実施【学校教育課 学校教育班】

- 大野木場小学校では9月15日をメモリアルデーとして、ふるさとの方々の思いや復興までの努力について学び、防災に対する意識を高めている。他の小・中学校でもその日を「普賢岳災害を語り継ぐ日」として噴火災害を語り継ぐ取り組みを行う。

(4) 教職員・指導者の育成

活動内容等
<p>① 教職員研修【学校教育課 学校教育班】</p> <p>○ 「南島原市の教育の在り方」の実現を目指して、本市における喫緊の教育課題や教職員のニーズに応じた実践的な研修を行うことで、高い専門性と豊かな人間性をもった品格ある教職員を育成し、学校力の向上を図ることをねらいとしている。学力向上、授業改善、特別支援教育等をテーマとした研修を計画し、すべて実施する。</p> <p>・実施内容</p> <p>開設講座の種類・・・ 6種類〔5種類〕</p> <p>実施講座数・・・・・・ 13講座〔9講座〕</p> <p>受講対象者・・・・・・全教職員</p>
<p>② 学校訪問【学校教育課 学校教育班】</p> <p>○ 学校訪問は学校の教育環境の実態を把握し、必要に応じて改善の手立てを講じることをねらいとしている。原則として3年で全校を訪問することとしており、学校経営方針の着実な具現化に向けて、指導助言を行う。</p> <p>・訪問校数・・・小学校4校〔5校〕、中学4校〔1校〕</p>
<p>③ 研究指定【学校教育課 学校教育班】</p> <p>○ 「生きるための学力と人間力の向上」をテーマに、先進的な研究を行う。</p> <p>・指定期間・・・2年間（研究の内容等により延長も可）</p> <p>・指定校・・・・・・有家中学校（令和6～令和8年度）</p> <p>・・・・・・堂崎小学校（令和7～令和8年度）</p> <p>・・・・・・大野木場小学校（令和8～令和9年度）</p> <p>・研究費・・・・・・指定校に研究費として年間10万円の市費助成を行う。</p> <p>・研究実績 研究発表会の開催</p> <p>有家中学校・・・・・・ 11月13日（金） 予定 3年次 本発表</p> <p>堂崎小学校・・・・・・ 11月20日（金） 予定 2年次 本発表</p>
<p>④ 学校支援共同実施連絡協議会【学校教育課 学事保健班】</p> <p>○ 学校支援共同実施室の円滑な運営と整備、充実を図るため、南島原市学校支援共同実施室組織運営規程に基づき2回開催し、学校における事務処理の効率化と学校運営に関する支援を行う。</p>
<p>⑤ 学校支援員の配置【学校教育課 学校教育班】</p> <p>○ 小・中学校の教育活動に際し、教職員の業務支援を行うことにより、教職員がより児童生徒への指導や教材研究等に尽力できるようにするために配置しており、教職員の負担軽減が図られ、個に応じた指導や教員の働き方改革の推進に寄与する。</p> <p>・配置状況</p> <p>配置人数・・・・20人〔21人〕</p> <p>配置学校数・・・・20校〔21校〕</p> <p>・年間勤務日数・・・・190日</p>

2 学校生活・就学支援

(1) 学校生活の支援

活動内容等																																		
<p>① 就学相談の実施【学校教育課 学校教育班】</p> <p>○ 幼児の小学校入学、児童生徒の進級・進学にあたり、保護者との面談や幼児及び児童生徒の状況把握を通して、保護者の不安や悩みに寄り添うとともに、適切な教育的支援について話し合いを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期日・・・8月25日(火)、26日(水)、27日(木) ・開催場所・・・西有家総合学習センター 																																		
<p>② 就学時健康診断の実施【学校教育課 学事保健班】</p> <p>○ 令和8年度は、市内8地区を3つのブロック(加津佐・口之津・南有馬・北有馬、西有家・有家、布津・深江)に分けて就学時健康診断を実施する。南高医師会、島原南高歯科医師会、養護教諭部会等に協力を依頼する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期日・・・10月15日(木)、11月5日(木)、11月11日(水) 																																		
<p>③ 教育支援委員会の設置【学校教育課 学校教育班】</p> <p>○ 心身に障がいのある児童生徒(就学前の幼児を含む)に対し、それぞれの能力に応じた教育が受けられるよう、その判定と就学支援の適正を期して、教育委員会の諮問に応じて、その結果を答申し、適切な就学支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期日・・・7月8日(水)、11月4日(水) ・開催場所・・・南有馬庁舎中会議室 ・出席者・・・教育支援委員13人、教育長他4人、計17人 																																		
<p>④ 特別支援教育助手の配置【学校教育課 学校教育班】</p> <p>○ 特別な配慮を要する児童生徒に対し、一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導ができるように配置する。</p> <p>特別支援教育助手の配置によって、児童生徒の状況に応じた学習指導、生徒指導及び生活指導、進路指導等への適切な支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配置学校数・・・20校 ・年間勤務日数・・・152日 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th colspan="6">特別支援教育助手配置数</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>43人</td> <td>43人</td> <td>43人</td> <td>43人</td> <td>43人</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>41人</td> <td>43人</td> <td>41人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>							指標	特別支援教育助手配置数						年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	目標	43人	43人	43人	43人	43人	43人	実績	41人	43人	41人	—	—	—
指標	特別支援教育助手配置数																																	
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10																												
目標	43人	43人	43人	43人	43人	43人																												
実績	41人	43人	41人	—	—	—																												
<p>⑤ コーディネーター研修会の実施【学校教育課 学校教育班】</p> <p>○ 各学校の校内委員会の推進役であり、専門機関や保護者との連絡・調整役でもある特別支援教育コーディネーターの資質の向上を図るため研修会を実施する。</p>																																		

活動内容等

⑥ 心の教室相談員の配置【学校教育課 学校教育班】

○ 心の教室相談員は、悩み等を持つ児童生徒の相談を専門的に受けたり、ストレスを和らげたりすることができる第三者的な存在であり、校内における相談体制を整えるために配置した。今後は、研修会を充実し、心の教室相談員の資質向上に努め、不登校児童生徒の減少に繋げる。

・配置人数・・・11人

・年間勤務日数・・・140日

指標	不登校児童生徒割合					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	1.6%	1.4%	1.2%	1.0%	0.9%	0.8%
実績	1.90%	1.77%	1.92%	—	—	—

⑦ 南島原市適応指導教室（つばさ）の運営【学校教育課 学校教育班】

○ 適応指導教室（つばさ）には3人の指導員を配置し、不登校児童生徒への支援を行っていく。今年度も一人一人の状況に応じたきめ細やかな支援により、学校復帰及び社会的自立に向けた力を養う。

不登校児童生徒数については、小・中学校ともに増加傾向にあり、設定目標に達しておらず、心の教室相談員との連携を更に深めていくための研修会を実施する。

⑧ スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置【学校教育課 学校教育班】

○ 県教育委員会が任用するスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを小・中学校に配置及び派遣することで、児童生徒、保護者、教職員の悩みの解決やストレスの軽減につなげる。

(2) 就学への支援

活動内容等	
① 就学援助【学校教育課 学事保健班】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経済的な理由により市内の小・中学校に就学させることが困難な世帯に対し、学用品費、修学旅行費、校外活動費、給食費などの援助を行うことで、就学の支援を行う。
② 遠距離通学支援【学校教育課 学事保健班】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校の統合（分校の本校併合を含む）により遠距離通学となる児童の負担軽減と安全管理を図るためスクールバスを利用できるものとする。 ○ 公共交通機関を利用して遠距離通学をする児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、公共交通機関の定期券の購入に要する費用の一部を補助金として交付する。
③ 給食費の補助【学校教育課 学事保健班】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校給食の抜本的な負担軽減（いわゆる給食無償化）について <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学生の学校給食費を無償化する（令和8年度） <p>小学生 月額5,300円のうち、5,200円を「給食費負担軽減交付金(上限額)」、100円を「物価高騰対策費重点支援交付金」を活用して無償化を実施する。</p> <p>学校給食費負担軽減補助金 94,781,000円</p> <p>学校給食会原油価格・物価高騰対策費補助金 1,822,700円</p> <p>中学生 月額6,200円を「物価高騰対策費重点支援交付金」を活用して無償化を実施する。</p> <p>学校給食会原油価格・物価高騰対策費補助金 57,151,600円</p>

(3) 高等学校教育・高等教育への支援

活動内容等																													
① 奨学資金貸付金【教育総務課 教育総務班】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習意欲に富み、優れた資質を持ちながら、経済的理由により就学が困難である学生に対して奨学資金を無利子で貸与し、就学の支援を行う。 <p>ホームページや広報紙での周知に加え、市内中学3年生及び本市生徒が通学する高校へ案内を送付し制度の周知を図る。</p> <p>通年：ホームページ掲載 1月：学校を通じた案内 3月：広報紙掲載</p>																												
② 奨学資金償還補助金【教育総務課 教育総務班】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 若者の定住促進を図るため、本市の奨学資金を借りて学校を卒業した後、市内に居住し、就労しているなどの条件を満たした人に対して、償還した奨学金の3分の2以内の金額を補助金として交付する。 <p>広報等により補助金制度の周知を図り、目標達成に繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年度 当初予算額 9,162千円 <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th colspan="6">奨学資金償還補助金</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>R8</th> <th>R9</th> <th>R10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>10人</td> <td>8人</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	指標	奨学資金償還補助金						年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	目標	7人	7人	7人	7人	7人	7人	実績	10人	8人	—	—	—	—
指標	奨学資金償還補助金																												
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10																							
目標	7人	7人	7人	7人	7人	7人																							
実績	10人	8人	—	—	—	—																							

3 教育環境の整備

(1) 適正規模・適正配置の推進

活動内容等	
① 適正規模・適正配置事業【教育総務課 教育総務班、学校教育課 学校教育班】	
○ 南島原市立小・中学校適正規模・適正配置在り方検討委員会から3月に提出された報告書を基に、令和8年度中に基本方針（再編計画）を策定する。	
5月～	内部検討会（プロジェクトチーム）による素案の作成
9月	保護者等説明会・意見聴取
1月	パブリック・コメント実施
2月	総合教育会議へ提案
3月	定例教育委員会へ提案

(2) 学校施設の充実

活動内容等																							
① 学校施設の耐震化工事【教育総務課 教育施設班】																							
○ 小・中学校の非構造部材耐震化改修工事を行う。																							
小学校の非構造部材耐震化改修工事・・・1件																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工 事 名 称</th> <th>工事費（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>布津小学校校舎内部建具改修工事（1期）</td> <td>98,985,700</td> </tr> </tbody> </table>		工 事 名 称	工事費（円）	布津小学校校舎内部建具改修工事（1期）	98,985,700																		
工 事 名 称	工事費（円）																						
布津小学校校舎内部建具改修工事（1期）	98,985,700																						
② 学校施設整備・改修事業【教育総務課 教育施設班】																							
○ 小・中学校施設及び設備の老朽化等に伴う整備改修工事を行う。																							
小学校施設の整備改修工事・・・計9件																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工 事 名 称</th> <th>工事費（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【R7 繰】 加津佐小学校校舎内部照明 LED 改修工事（2期）</td> <td>13,791,000</td> </tr> <tr> <td>【R7 繰】 加津佐小学校屋内運動場屋根防水改修工事</td> <td>72,598,000</td> </tr> <tr> <td>【R7 繰】 有馬小学校屋根防水改修工事</td> <td>62,711,000</td> </tr> <tr> <td>【R7 繰】 口之津小学校校舎空調改修工事</td> <td>167,779,000</td> </tr> <tr> <td>【R7 繰】 深江小学校校舎屋根防水改修工事</td> <td>57,767,000</td> </tr> <tr> <td>【R7 繰】 大野木場小学校高圧受電設備改修</td> <td>53,554,000</td> </tr> <tr> <td>口之津小学校屋内運動場空調設置工事</td> <td>48,000,000</td> </tr> <tr> <td>堂崎小学校法面保護工事</td> <td>11,000,000</td> </tr> <tr> <td>大野木場小学校屋内運動場屋根防水改修工事</td> <td>105,924,500</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>593,124,500</td> </tr> </tbody> </table>		工 事 名 称	工事費（円）	【R7 繰】 加津佐小学校校舎内部照明 LED 改修工事（2期）	13,791,000	【R7 繰】 加津佐小学校屋内運動場屋根防水改修工事	72,598,000	【R7 繰】 有馬小学校屋根防水改修工事	62,711,000	【R7 繰】 口之津小学校校舎空調改修工事	167,779,000	【R7 繰】 深江小学校校舎屋根防水改修工事	57,767,000	【R7 繰】 大野木場小学校高圧受電設備改修	53,554,000	口之津小学校屋内運動場空調設置工事	48,000,000	堂崎小学校法面保護工事	11,000,000	大野木場小学校屋内運動場屋根防水改修工事	105,924,500	小 計	593,124,500
工 事 名 称	工事費（円）																						
【R7 繰】 加津佐小学校校舎内部照明 LED 改修工事（2期）	13,791,000																						
【R7 繰】 加津佐小学校屋内運動場屋根防水改修工事	72,598,000																						
【R7 繰】 有馬小学校屋根防水改修工事	62,711,000																						
【R7 繰】 口之津小学校校舎空調改修工事	167,779,000																						
【R7 繰】 深江小学校校舎屋根防水改修工事	57,767,000																						
【R7 繰】 大野木場小学校高圧受電設備改修	53,554,000																						
口之津小学校屋内運動場空調設置工事	48,000,000																						
堂崎小学校法面保護工事	11,000,000																						
大野木場小学校屋内運動場屋根防水改修工事	105,924,500																						
小 計	593,124,500																						
中学校施設の整備改修工事・・・計2件																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>工 事 名 称</th> <th>工事費（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>口之津中学校校舎屋根防水改修工事</td> <td>41,664,700</td> </tr> <tr> <td>北有馬中学校校舎屋根防水改修工事</td> <td>54,093,600</td> </tr> <tr> <td>小 計</td> <td>95,758,300</td> </tr> </tbody> </table>		工 事 名 称	工事費（円）	口之津中学校校舎屋根防水改修工事	41,664,700	北有馬中学校校舎屋根防水改修工事	54,093,600	小 計	95,758,300														
工 事 名 称	工事費（円）																						
口之津中学校校舎屋根防水改修工事	41,664,700																						
北有馬中学校校舎屋根防水改修工事	54,093,600																						
小 計	95,758,300																						

活動内容等

③ ICT機器活用環境の整備【学校教育課 学事保健班】

- 小学校の学習用端末（1,900台）の更新を各学校と連携して、円滑に行う。

④ 学校給食センターの円滑な運営【学校教育課 学事保健班】

- 学校給食センター供用開始から4年が経過し、調理業務や配送作業等も確立され、安定した運営が出来ている。引き続き、給食センターの見学や試食の受入れを行い、児童や保護者、地域住民へ食育の推進に努める。

アレルギー対応（代替食）については、当初、卵のみの対応だったが、令和5年9月からは、えび・かに・いか及び種実類の代替食も提供可能としている。

(3) 子どもたちの安全確保

活動内容等

① 学校施設安全点検【教育総務課 教育施設班】

- 5月下旬から6月上旬にかけて、各学校の修繕個所の確認と合わせて安全点検を実施する。

② 防犯カメラの設置【教育総務課 教育施設班】

- 防犯カメラ未設置の小・中学校について、国庫補助を活用し、令和8年度中に設置完了させる。

小学校施設の設置工事・・・2件

工 事 名 称	工事費（円）
【R7 繰】 市内西部小学校防犯カメラ設置工事	26,818,000
【R7 繰】 市内東部小学校防犯カメラ設置工事	32,917,500
小 計	59,735,500

中学校施設の設置工事・・・1件

工 事 名 称	工事費（円）
【R7 繰】 市内中学校防犯カメラ設置工事	29,348,000
小 計	29,348,000

指 標	防犯カメラ設置校数					
年 度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 1 0
目 標	—	6 校	2 1 校	2 0 校	2 0	2 0 校
実 績	4 校	6 校	6 校	—	—	—

③ 通学路の安全点検の実施【学校教育課 学校教育班】

- 「南島原市通学路交通安全プログラム」に基づき、北有馬・南有馬地区において、学校及び関係機関とともに通学路の安全点検を実施し、児童生徒が安全に通学できるよう通学路の安全確保に努める。

社会教育の推進

1 学習機会の充実

(1) 学びの場の提供

活動内容等						
<p>① 公民館講座【生涯学習課 社会教育班】</p> <p>○ 公民館講座等の学習活動の機会と内容の充実を図るとともに、学習の成果を社会に還元できるような環境の整備に努める。また、各地区での一般講座、女性講座、歴史講座、防災講座等の地域課題に即した講座や人づくり・地域づくりにつながる学習会、自治公民館などとの連携事業を企画し、公民館本来の役割を考えた事業の実施に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種公民館講座の開設予定数 <ul style="list-style-type: none"> 一般講座 99教室 133回、女性講座 5教室 6回、 歴史講座 14教室 23回、防災講座 10教室 10回、 高齢者学級 76教室 76回 <p>受講予定者数：延べ6,804人</p>						
指標	公民館講座・高齢者学級の開催数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	130回	130回	130回	130回	130回	130回
実績	233回	208回	238回	—	—	—
<p>② 家庭教育支援の充実【生涯学習課 社会教育班】</p> <p>○ 子育てに関心が高い父母等に、乳幼児期から学びの機会創出を図るため、親育ち講座などの講座を実施するほか、家庭教育支援施設「わくわく広場」や公民館、図書館の積極的な活用を努める。また、家庭教育（子育てサロン）講演会も実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭教育学級 <ul style="list-style-type: none"> 親育ち講座 6講座 90人（15人×講座数） はじめのいっぽ講座 24講座 576人（12組×講座数） には・さんぽ講座 16講座 384人（12組×講座数） 家庭教育講演会の実施（7月下旬） <ul style="list-style-type: none"> 来場予定者数：300人 子育てサロン講演会の実施（8月21日（金）） <ul style="list-style-type: none"> 来場予定者数：150人 <p>○ 家庭教育支援プログラムなどを活用した「子育て講座（わくわく広場）」を開催する。また、家庭教育支援員による子育て相談や情報提供などの「子育て支援」をありえコレジヨホールで定期的実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> わくわく広場における講座 <ul style="list-style-type: none"> 市内30講座 540人（15人×講座数） （家庭教育支援プログラム、おはなし会ほか） 情報提供及び相談支援（講座以外） 						

活動内容等

指標	親学び・親子学び・子学び講座回数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	50回	60回	70回	80回	90回	100回
実績	49回	46回	46回	—	—	—

③ 地域人材の育成【生涯学習課 社会教育班】

○ 人材育成については、保育士を中心として主に乳幼児期に関する「保護者支援」の知識・技術等を身につけた保護者支援士の養成に努める。また、結婚・妊娠・出産・育児まで切れ目のないきめ細やかな支援を行うコアサポーター養成講座・ファシリテーターの養成講座についても実施する。

・家庭教育支援コアサポーターフォローアップ講座

1回目 7月開催予定

2回目 1月開催予定

・家庭教育支援プログラムファシリテーター養成・フォローアップ講座

3月実施予定

ファシリテーター数 【160人】

・南島原市保護者支援スキルアップ講座

9月から3回実施予定

(2) 図書館活動の充実

活動内容等

① 子ども読書活動推進事業【生涯学習課 社会教育班】

○ 「読書活動の推進を目的とした、図書館と幼稚園、保育園、及び認定こども園との連携事業」では、希望のあった児童保育施設へ図書館職員を派遣し、子ども達の読書活動推進を図る。このほか、南島原市の子どもたちが、より確かな読書習慣や情報活用の力を身につけていくための指針として令和4年3月に策定した「南島原市子ども読書活動推進計画」に基づき、更なる読書活動の推進に取り組む。

・図書館教室

内容 各図書館で実施予定

・図書館まつり

2館・2室（加津佐図書館・有家図書館・布津図書室・北有馬図書室）において開催予定

指標	保育園・幼稚園・認定こども園連携事業数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	5事業	10事業	15事業	20事業	25事業	31事業
実績	4事業	7事業	3事業	—	—	—

活動内容等

② 読書サポーター養成事業【生涯学習課 社会教育班】

- 読書サポーター養成講座（年2回開催）
開催時期：未定
参加予定者数：各50名
- 図書館友の会支援事業
内容 図書館友の会6団体へ運営費補助

(3) 地域交流活動拠点施設の活性化

活動内容等

① 地域活性化フォーラムの開催【生涯学習課 社会教育班】

- 地域全体で未来を担う子どもたちの豊かな学びの提供と成長を支えるため、地域のあり方を見つめ直すとともに、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の重要性の認識と関係者相互の資質の向上を図ることを目的に「地域の力を考える集い」を開催する。
 - ・地域の力を考える集い
 - 第1回 5月開催予定
 - 第2回 7月末～8月開催予定
 - 第3回 11月開催予定
 - 第4回 2月開催予定

指標	地域活性化フォーラム「地域の力を考える集い」参加者数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	200人	220人	240人	260人	280人	300人
実績	44人	200人	268人	—	—	—

(4) 生涯学習施設の維持管理

活動内容等

① 社会教育施設の整備【生涯学習課 社会教育班】

- 「南島原市公共施設等総合管理計画」に基づき修繕等を実施し、施設の維持管理に努める。主な施設整備は以下のとおり。
 - ・ピロティー文化センター空調改修事業 772万5千円
 - ・加津佐公民館空調改修事 1,068万1千円
 - ・ふるさと伝承館空調冷温水機真空消耗品改修工事 396万円
 - ・空調ファンコイル制御機器改修工事 315万4千円
 - ・西有家公民館里坊分館解体工事 1,097万8千円
 - ・西有家公民館龍石分館解体工事 607万6千円

活動内容等

② 社会教育施設の適正配置【生涯学習課 社会教育班】

- 施設については、市民生活の基盤として公共サービスの提供を行ってきたが、人口減少と少子高齢化が進行中であり、税金の減少と扶助費の増加が見込まれることから、施設の維持や更新等に必要な財源の確保は、より一層困難なものとなってきているため、「南島原市公共施設等総合管理計画」に基づく個別施設計画により、施設の再編を推進しており、地区公民館等の現在利用している地元自治会等への譲渡または廃止等を推進する。

地区公民館数 8館

(5) 教育 DX の推進・デジタル人材の育成

活動内容等

① 公民館講座等のデジタル活用推進【生涯学習課 社会教育班】

- スマートフォンやパソコンを活用するため、各地区で行っている高齢者教室等で実施する。

② 図書館のデジタルライブラリー事業の推進【生涯学習課 社会教育班】

- 県内市町村での導入状況や取り組み状況について調査を行い、導入検討を進める。

③ 社会教育施設管理DXの推進【生涯学習課 社会教育班】

- 社会教育施設利用の利便性の向上のため、オンライン予約システムを導入し利便性の向上に取り組む。

2 青少年の健全育成

(1) 青少年の健全育成

活動内容等

① 放課後子ども教室推進事業（寺子屋 21）【生涯学習課 社会教育班】

○ 放課後こども教室推進事業（寺子屋 21）

令和8年度は計画通り前期教室（6月～9月）・後期教室（10月～2月）ともに実施する。週末活動がメインであることから、今後、平日の居場所づくりや学習活動の場として、新しい生活様式のもと放課後教室の拡充に努める。

前期 54教室 参加予定者数 430人（延べ）

後期 54教室 参加予定者数 430人（延べ）

○ 南島原未来塾

高校入試を控えた中学生への学習支援（基礎学力の向上）や、社会的・職業的自立に向けたキャリア形成に必要な能力等を培うことを目的に実施する。

布津地区で実施予定

指標	放課後子ども教室（寺子屋 21）の延べ参加者数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	800人	900人	1,000人	1,300人	1,700人	2,000人
実績	944人	742人	842人	—	—	—

② 通学合宿事業【生涯学習課 社会教育班】

○ 地域で学ぶ通学合宿事業（令和8年10月～11月実施予定）

・ 6泊7日通学合宿

実施地区 有家、北有馬、南有馬、口之津 予定

・ 3泊4日通学合宿

実施地区 深江、布津、西有家、加津佐 予定

指標	通学合宿の実施小学校数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	4校	4校	6校	8校	10校	12校
実績	0校	2校	5校	—	—	—

③ 地域学校協働活動推進事業【生涯学習課 社会教育班】

○ 学校支援会議を核とした「南島原っ子の夢・憧れ・志育成プロジェクト」に基づき、学校・家庭・地域の更なる連携・協働による子どもたちの生きる力や相互の教育力の向上に努める。会議、研修会を通じて、これからの学校と地域の目指すべき姿として、コミュニティ・スクール、地域学校協働活動へ移行を進める。

・ 地域学校協働本部設置件数 4地区（南有馬・口之津・布津・西有家）

・ 令和8年度地域学校協働本部設置予定件数 1地区（北有馬）

【8地区】

活動内容等

④ 人権教育推進事業【生涯学習課 社会教育班】

- 青少年人権教育推進事業の開催
 - ・ 青少年人権講演会（市内全ての中学生対象）
 - ・ 人権教育学習会（市内小学生対象）

⑤ 高校生キャリア教育事業【生涯学習課 社会教育班】

- 青少年教育推進事業（次世代プログラム事業）

市内の高校生を対象にコミュニケーション力、それぞれの個性を生かす自己プレゼン法を身に付け社会人として一歩を踏み出すための支援を行う。

 - ・ 市内の高校生（口加高校・島原翔南高校）を対象に、夏休み期間中に実施の予定

3 文化・芸術の振興

(1) 文化・芸術への鑑賞・創造・参加機会の充実

活動内容等

① 芸術文化振興事業【生涯学習課 社会教育班】

○ 多くの市民に親しまれる本物の舞台芸術や展覧会などの鑑賞機会を提供し、文化・芸術の振興と豊かな地域づくりの推進を目的に開催する。

これにより、更に多くの方が気軽に鑑賞できる機会の提供を図る。

・ DRUM TAO 2026 最新作舞台 「THE HUMAN」

公演日 9月25日(金) ありえコレジヨホール

・ 令和8年度地域の文化・芸術活動助成事業「オーケストラ×吹奏楽の響き！！」

ワークショップ 10月予定 ありえコレジヨホール

ミニコンサート 10月下旬～11月上旬頃予定 ありえコレジヨホール

公演日 11月28日(土) ありえコレジヨホール

・ 長崎県美術館所蔵名品展 移動美術館

会期 11月26日(木)～12月6日(日)

会場 アートビレッジ・シラキノ

指標	舞台芸術イベントの参加率					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	70%	70%	80%	80%	90%	90%
実績	76%	92%	65%	—	—	—

② 子ども芸術鑑賞事業【生涯学習課 社会教育班】

○ 子ども達が自分の夢に向かって、心豊かにたくましく生き抜く力を身につけさせるために、生の舞台芸術を鑑賞する機会を設け、青少年の「心の教育」として子ども達の豊かな善き人格形成に寄与することを目的に事業を開催する。

・ 青少年劇場（中学生対象）

11月開催予定

・ 子ども夢劇場（小学生対象）※深江地区～西有家地区

10月27日(火)～10月30日(金)（4日間4ステージ）

内容 演劇「バンバンとトラ」 劇団風の子九州・子ども夢劇場

指標	子ども芸術鑑賞イベントの参加率					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	100%	100%	100%	100%	100%	100%
実績	100%	100%	100%	—	—	—

(2) 本市の魅力を高める文化・芸術活動の振興

活動内容等

① 文化団体育成支援事業【生涯学習課 社会教育班】

- 南島原市社会教育関係団体補助金

南島原市文化協会の活動の充実を図るため補助金を交付する。

指標	文化協会会員数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	1,800人	1,800人	1,800人	1,900人	1,900人	2,000人
実績	1,737人	1,755人	1,755人	—	—	—

② セミナリヨ現代版画展開催事業【生涯学習課 社会教育班】

- 第25回記念 南島原市セミナリヨ現代版画展の開催

・2月20日(土)～2月28日(日) ありえコレジヨホール

指標	セミナリヨ現代版画展の応募作品数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	10,000点	10,000点	10,000点	10,000点	10,000点	10,000点
実績	10,845点	11,067点	10,993点	—	—	—

(3) 市民文化・芸術活動の推進

活動内容等

① アートビレッジ・シラキノ事業【生涯学習課 社会教育班】

○ アーティスト・イン・レジデンス（AIR）事業

令和8年度は全国公募型により最大8名の作家を招へいし、共に制作活動をする機会を提供することで、作家同士の育成・スキルアップにつなげる。

また、AIR事業以外の個展やワークショップも開催し、多くの地域住民等との交流により、本市の多様な魅力の創出につなげる。

・アートビレッジ・シラキノ エducator（※） 池田 俊彦 氏

・長崎県×東京藝大連携事業 in アートビレッジ・シラキノ

8月 リサーチ滞在

10月 中間展示会開催予定

2～3月 成果発表展示会

・アーティスト・イン・レジデンス事業（8名）

8月～9月 4名

1月～3月 4名

・銅版画講座

Aコース（休日）4回、Bコース（平日）4回

・木版画講座（10回）

※ エducator：美術館や博物館において教育・普及活動を行う専門家。

展示解説や各種の教育プログラムなどに携わり、来館者の学習を支援する。

○ 施設（ギャラリー、工房、宿泊）の利用

施設の運営面ではギャラリー・工房・宿泊施設の個人やグループでの利用拡大に向けた取り組みを行う。

指標	アートビレッジ・シラキノ施設入館者数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	2,000人	2,100人	2,200人	2,300人	2,400人	2,500人
実績	2,057人	2,222人	2,473人	—	—	—

(4) 伝統文化・伝統芸能の保存と継承

活動内容等

① 郷土芸能保存継承支援事業【生涯学習課 社会教育班】

○ 郷土芸能保存会補助金

市内各地区に残る郷土芸能の保存と継承及び発展を図るために郷土芸能保存会8団体に対し補助金を交付する。

会員の高齢化や若年層の参加不足により、団体の存続自体が危機的状況に立たされているのが大きな課題である。

指標	郷土芸能保存会団体数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	13団体	13団体	13団体	14団体	14団体	15団体
実績	10団体	8団体	8団体	—	—	—

4 その他

社会教育委員兼公民館運営審議会委員の活動【生涯学習課 社会教育班】

- 社会教育委員兼公民館運営審議会会議を年4回開催し、教育委員会が計画する事業の説明や事業の進捗状況及び研修、実績について報告を行う。

実践する社会教育委員を目指し、生涯学習課が主催する研修会・講演会へ参加し、事業の意義や問題点などに対する指導や助言を行う。

また、外部研修会等に参加した委員より、研修成果について委員相互の共有化を図るため、会議時に報告を行う。

今後も、提言書「潤いとつながりのある地域教育力向上を図る」の具現化に向けた取り組みについて協議を行っていく。

【会議】

第1回 5月開催予定

- ・令和7年度社会教育事業実績について
- ・令和8年度社会教育事業計画について
- ・令和8年度研修・大会計画について

第2回 10月開催予定

- ・令和8年度前期における研修・大会等の参加報告について
- ・各地区における公民館講座及び各種事業の実施状況報告、協議

第3回 1月開催予定

- ・研修会を兼ねて実施

第4回 3月開催予定

- ・令和8年度社会教育事業実績について

【研修会・講演会】

- ・第3回 地域の力を考える集い 11月開催予定

- 社会教育並びに公民館関係の研究大会、および県研修会に参加し、社会教育委員兼公民館運営審議会委員としての意識向上と自己研鑽を図る。

区 分	九州地区研究大会	県研究大会	県研修会
参 加 回 数	2回〔2回〕	2回〔2回〕	2回〔3回〕
参加延べ人数	7人〔8人〕	12人〔13人〕	9人〔15人〕

子ども会育成事業【生涯学習課 社会教育班】

- 子ども映画会および次期ジュニアリーダー研修会、のびのび少年デーについて開催し、多くの子どもたちの参加を図る。

また、今年度も DX 推進班と連携を図りながら、夏休み期間を活用しながら「e スポーツ大会」を実施し、地区子ども会の垣根を超えたイベントを実施する。

- ・令和8年度夏休み子ども映画会

日 時：8月開催予定

場 所：ありえコレジヨホール

来場予定者数：600名

- ・e スポーツ大会

地区予選大会

開 催：深江・布津・有家・西有家・北有馬・南有馬・口之津地区

日 時：7月～9月

参加予定者数：延べ100名

決勝大会

日 時：10月12日（月・祝）

場 所：ありえコレジヨホール

参加者：延べ40名

- ・のびのび少年デー

11月開催予定

- ・次期ジュニアリーダー研修会

2月～3月開催予定

青少年健全育成事業【生涯学習課 社会教育班】

- 青少年の健全育成及び非行事故防止を目的に実施する。

- ・自然と遊ぼう

4月29日（水）開催予定

- ・少年ソフトボール大会 9月開催予定

- ・夏休み帰宅放送（各中学校代表）

夏休み期間 7月～8月実施予定

- ・ファミリンピック 10月10日（土）開催予定

- ・南島原市民会議ココロねっこ運動広報活動

ココロねっこポロシャツの販売

関係団体および学校等へのグッズの配布（帽子、横断旗、バッヂ等）

二十歳のつどい【生涯学習課 社会教育班】

- 20歳を迎える方の門出を祝い、励ますことを目的に南島原市二十歳のつどいを1月4日（固定）に開催する。

- ・平成18年4月2日から平成19年4月1日生まれの方が対象。

スポーツの振興

1 生涯スポーツの推進

(1) 生涯を通じたスポーツの推進

活動内容等

① 南島原市スポーツ協会との連携【生涯学習課 スポーツ振興班】

○ 現在、スポーツ協会は24競技団体が加盟しており、スポーツ競技の普及・振興を図り、市民の体力向上と健康増進に寄与するために、生涯学習課とスポーツ協会が連携し、市民スポーツ大会の開催や県民体育大会への選手団の派遣等、市内競技スポーツの競技力の向上に取り組む。

- ・ 第21回南島原市民スポーツ大会 7月～10月開催予定
- ・ 南島原市スポーツ講演会 令和9年1月開催予定
- ・ 第3回南島原kidsスポーツ体験教室 11月開催予定

② 南島原市スポーツ推進委員会との連携【生涯学習課 スポーツ振興班】

○ 教育委員会とスポーツ推進委員会が連携することで、市内全体のスポーツ事業のスムーズな運営を図る。

また、スポーツ推進委員が中心となって取り組んでいる、地区体育祭や連携事業として新体力テストなどを実施するほか、スポーツ推進イベントで軽スポーツの普及に取り組む。

- ・ 新体力テスト（市内3地区 5月開催予定）
- ・ 各支部での取り組み（モルック競技の普及、寺子屋軽スポーツ教室等）
- ・ 地区体育祭（開催予定地区：口之津地区、北有馬地区、南有馬地区）

指標	体力・運動能力調査参加者数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	40人	40人	50人	50人	60人	60人
実績	70人	76人	67人	—	—	—

③ 総合型地域スポーツクラブ「TEAMひまわり」との連携【生涯学習課 スポーツ振興班】

○ TEAMひまわりが取り組んでいる幼児期からの運動能力・運動神経の向上を目的とした保育園・幼稚園を巡回する「からだ遊び教室」や「各種スポーツ教室」等の事業を実施する。また、多目的運動広場の指定管理者である「TEAMひまわり」と連携し、施設の利活用や子どもの体力・運動能力向上に取り組む。

○ 部活動地域展開の連携

- ・ 部活動地域移行推進事業及びGrowSports 南島原

地域クラブ設立及び運営支援、地域クラブ移行期間における生徒移送サービス事業など。

活動内容等

④ 部活動の地域移行【生涯学習課 スポーツ振興班】

- 本市における部活動の地域移行は関係団体と連携し、学校体育としての位置づけではなく、地域活動（社会体育）として位置づけ、スポーツ・文化活動の地域クラブ化を推進する。

今年度も継続して、地域クラブサポートセンターと連携して、地域クラブ設立・運営支援やサポートセンターの組織の確立などの事業拡充に取り組む。

- ・サポートセンターの設立、地域クラブの設立支援、地域クラブ認定制度、部活動地域移行推進事業及び GrowSports 南島原、指導者等人材リスト登録促進等
- ・地域クラブサポートセンターの組織・運営体制の確立

⑤ 各種スポーツ大会運営費等支援事業【生涯学習課 スポーツ振興班】

- 口加駅伝競走大会

口加駅伝実行委員会への支援 第15回口加駅伝競走大会 12月開催予定。

参加者見込み数 250人

- 南島原市スポーツ推進イベント

スポーツ推進委員を中心としたスポーツ推進イベント実行委員会による、軽スポーツ（令和6年度からモルック競技）の普及啓発に取り組み、今年度は南島原市の大会を実施する。

参加者見込み数 300人

(2) 各種スポーツ教室の実施

活動内容等

① 小学生水泳教室の実施【生涯学習課 スポーツ振興班】

- 本市は前浜・白浜海水浴場といった美しい自然環境を有していることから水泳に親しむ環境づくりと、水難防止の目的のため市内全地区で、3年生～6年生を対象に水泳教室を開催する。

また、昨年度からB&G指導員を小学校に派遣して、水泳指導を行っており、今年度も同様に実施予定。

参加者見込み数 延べ 100人 6カ所で開催予定

指標	水泳教室の参加率（小学3年生以上）					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	10%	12%	14%	16%	18%	20%
実績	12%	10%	5%	—	—	—

② マリンスポーツ教室の実施【生涯学習課 スポーツ振興班】

- マリンスポーツ教室は、故郷の美しい海を体感することを目的に、カヌー・SUP等を活用し、小学生用プログラムと親子の触れ合いを目的とした親子プログラムを実施する。

7月～8月 全10回開催予定

指標	マリンスポーツ教室参加者数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	160人	160人	160人	160人	160人	200人
実績	152人	148人	80人	—	—	—

活動内容等

③ 自然体験事業の実施【生涯学習課 スポーツ振興班】

- B&G海洋センター事業「ネイチャー」は、南島原市の自然に触れ合う体験活動をとおして、郷土を愛する心を育むことを目的に実施する。

参加者見込み数 延べ 60人

- 「海と山のB&G塾」は、南島原市の豊かな海や山などの自然を楽しむ体験活動をとおして、地域の人との関わりと郷土愛の醸成を図ることを目的に実施する。

参加者見込み数 延べ 80人

- 砂ASOビーチ IN 南島原は、市内の小学生や地域住民等を対象に、海を楽しみ、親しむことで海への関心や好奇心の向上を図るとともに、海洋ごみなどの課題の解決に向けたアクションの輪を広げることを目的に実施する。

参加者見込み数 延べ 150人

④ 先進的海洋センター整備事業【生涯学習課 スポーツ振興班】

海を次世代に引き継ぎ、地域の持続可能な発展に寄与できる従来の施設を超えた新たな海洋センターとして、全国の海洋センターの“FRONTLINE”となる先進的海洋センターをB&G財団の助成を受け整備する。

(ハード整備)

- ・ 艇庫・女島ハウス・バンガロー解体工事及び解体工事監理
- ・ 複合施設及びバンガロー新築基本・実施設計
- ・ 前浜整備予定地敷地測量、前浜整備予定地境界確定、地質調査・解析業務委託
- ・ 地域開発設計許可申請業務委託

(ソフト事業)

- ・ 海洋プラスチック活用先進地視察、海洋環境改善ワークショップ、風と海のみらいワークショップ、ユニバーサルビーチプロジェクト講習会・体験会の実施等

(3) シニアスポーツの推進

活動内容等

① シニア向け運動教室の実施【生涯学習課 スポーツ振興班】

- シニアが気軽にできるスポーツやレクリエーション等の運動教室を実施して、スポーツ活動への参加を促すとともに、健康・生きがいをづくりの促進を図る。

総合型地域スポーツクラブ「TEAMひまわり」が、社会福祉協議会と連携し、各地域の高齢者の会合等に出向き運動教室が実施されたが、本課としては未実施であったため、今後、スポーツ推進委員と連携し、軽スポーツを取り入れたシニア向けの運動教室の実施に取り組んでいく。

(4) スポーツにおけるDXの推進

活動内容等

① eスポーツの推進【生涯学習課 スポーツ振興班】

- 誰もが参加しやすいeスポーツの機会を提供し、コミュニケーションを促進し世代間交流を図る。子ども会事業で夏休み期間に、社会教育班と連携してeスポーツ大会を実施する。

② 社会体育施設管理DXの推進【生涯学習課 スポーツ振興班】

- 社会体育施設利用の利便性の向上を図るため、オンライン予約システムの円滑な運用を図る。オンライン申請・キャッシュレス決済の整備、リモートロックの増設等に取り組む。

・施設リモートロック12カ所設置予定

(5) 各種スポーツクラブ等の育成

活動内容等

① 小中学生スポーツ大会出場支援事業【生涯学習課 スポーツ振興班】

- 小・中学校の児童生徒を対象として、県大会、九州大会及び全国大会などの各予選を経て出場する各種大会に参加する経費の一部を補助金として交付し、社会体育・スポーツの振興を図る。

指標	小中学生スポーツ大会出場数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	25回	30回	30回	35回	35回	40回
実績	26回	25回	26回	—	—	—

② 小学校社会体育活動支援事業【生涯学習課 スポーツ振興班】

- 児童で組織するクラブ活動に対して、運営を支援するための補助金を交付し、児童の健全な育成と社会体育活動の振興を図る。

指標	小学校社会体育活動支援団体					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	35団体	35団体	35団体	40団体	40団体	40団体
実績	32団体	32団体	31団体	—	—	—

2 スポーツ力の強化

(1) スポーツイベントの実施

活動内容等						
① 市民スポーツ大会の実施【生涯学習課 スポーツ振興班】						
○ 本市の競技スポーツの祭典として実施し、市スポーツ協会と連携し、各競技団体の競技力の向上に取り組む。						
・開催期間（予定） 7月～10月						
指標	市民スポーツ大会参加者数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	1,600人	1,800人	2,000人	2,200人	2,400人	2,600人
実績	1,790人	1,764人	1,917人	—	—	—
② 原城マラソン大会の実施【生涯学習課 スポーツ振興班】						
○ 「第34回原城マラソン大会」を令和9年2月下旬開催予定。						
指標	原城マラソン大会参加者数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	1,500人	1,600人	1,700人	1,800人	1,900人	2,000人
実績	1,284人	1,419人	1,659人	—	—	—
③ スポーツ専門指導員育成講習会や講演会の開催【生涯学習課 スポーツ振興班】						
○ 市内のジュニアから一般の指導者を対象に、講習会やスポーツ講演会を実施し、指導者の資質向上と育成を図る。						
・南島原市スポーツ講演会 参加者見込み数 200人 令和9年1月開催予定						

(2) 社会体育施設の整備

活動内容等						
① 社会体育施設の整備・管理【生涯学習課 スポーツ振興班】						
○ 市民がスポーツに親しむ環境づくりに、社会体育施設の充実が必要不可欠であり、安全性や利便性を損なわないように維持管理の充実に取り組む。						
また、公共施設等総合管理計画に基づき、社会体育施設の適正化に取り組む。						
・有家運動公園街路灯改修工事 167万5千円						
・ふれあい交流広場水路流末整備工事 596万1千円						
・慈恩寺体育館解体工事 1,888万3千円						
② 社会体育施設の活用【生涯学習課 スポーツ振興班】						
○ 社会体育施設の活用促進を図る。						
主な施設利用状況						
指標	南島原市多目的運動広場利用者数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	40,000人	41,000人	42,000人	43,000人	44,000人	45,000人
実績	38,657人	43,187人	43,128人	—	—	—

文化財の保護と活用

1 歴史・文化財の保護と保存整備・活用

(1) 「原城跡」・「日野江城跡」の保存整備

活動内容等

① 原城跡保存整備事業【文化財課 文化財班】

- 世界文化遺産の構成資産である国指定史跡原城跡の適切な保存継承を図り、教育・学習活動および地域振興などに寄与することを目的として整備基本計画に基づいた事業を実施。また、史跡の保存目的および整備目的として本丸・二ノ丸の発掘調査を実施予定である。

工事名称など	工事費など (円)
【指定文化財等保存整備事業】原城跡保存整備事業	
原城跡雨水排水整備工事 (本丸-4 工区) 【防災】	86,012,300
【原城跡活用整備事業】【歴史活き活き】	
原城跡園路整備設計業務 (二ノ丸工区)	3,347,300
原城跡崖面転落防止柵改修工事	1,431,100
原城跡櫓台跡半立体的表示整備工事	19,314,900
原城跡石垣カルテ作成業務委託	4,892,800
【社会教育施設災害復旧事業】 R7 繰越	
原城跡災害復旧測量設計調査業務委託 (桐ノ木谷工区)	9,587,600
原城跡法面復旧工事 (桐ノ木谷・東二ノ丸・打越工区)	24,912,000

② 日野江城跡保存整備事業【文化財課 文化財班】

- 原城跡の関連遺産である国指定史跡日野江城跡の適切な保存継承を図り、教育・学習活動および地域振興などに寄与することを目的として各種調査、整備事業を実施。令和8年度においても、防災事業に関して原城跡の整備とともに、指導助言を得る専門委員会等を開催し、日野江城跡の三ノ丸周辺の雨水排水対策を講じるための工事を継続する。また、今後の整備に向けた「日野江城跡保存活用計画」の策定準備をすすめる。

工事名称など	工事費など (円)
日野江城跡雨水排水整備工事 (三ノ丸-2 工区) 【防災】	8,180,700

活動内容等

③ 指定文化財公有化事業【文化財課 文化財班】

○ 原城跡公有化事業

史跡「原城跡」は、昭和13年5月30日に国指定史跡となり、昭和54年度から公有化事業に着手した。指定面積約486,000㎡のうち、令和7年度に、1筆363㎡を購入、公有化面積が344,719.94㎡となった。

○ 日野江城跡公有化事業

史跡「日野江城跡」は、昭和57年7月3日に国指定史跡となり、昭和58年度から公有化事業に着手した。指定面積約126,700㎡のうち、令和7年度に、6筆1,776㎡を購入、公有化面積が、89,338.90㎡となった。

令和8年度においては、購入予定地がないことから整備に伴う民地の選定と所有者への売買の意向調査をおこない今後も計画的に公有化をすすめる。

指標	史跡原城跡の公有化率					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	72%	74%	75%	78%	80%	82%
実績	70.7%	70.8%	70.9%	—	—	—

指標	史跡日野江城跡の公有化率					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	69%	70%	71%	72%	73%	75%
実績	64.8%	69.1%	70.5%	—	—	—

(2) 市内文化財の保存整備

活動内容等

① 埋蔵文化財発掘調査事業（開発事業）【文化財課 文化財班】

○ 開発行為が埋蔵文化財に影響を与えるか判断するために、市道・農道整備事業や民間（企業・個人）の開発行為に伴う遺跡照会や調査を試掘、範囲確認、内容確認など実施する。埋蔵文化財に影響があると判断した県営基盤整備事業に伴うものとして、馬場地区（深江町）において2遺跡の発掘調査と整理作業、見岳地区（西有家町）の2遺跡、大苑地区（有家町）の1遺跡の整理作業を進める。

また、国交省砂防事業（深江町）に伴うもので、権現脇遺跡の範囲確認、本調査・整理作業を実施する。

② 埋蔵文化財発掘調査事業（学術目的）【文化財課 文化財班】

○ 令和7年度の調査において、原城跡二ノ丸と本丸の櫓台跡において学術及び整備目的の内容確認調査として発掘調査を実施した。本年度においては、原城跡、日野江城跡における整備や調査方針などについて、専門委員会を開催し、整備へ向けた指導助言を受け、今後の見どころとしての遺構整備に向けた方針を明確にする。

③ 文化財の指定【文化財課 文化財班】

○ 令和7年度においては、文化財保護審議会の答申を受けて指定又は認定はなかったが、指定文化財等の保護及び活用などの整備方針や内容について、また健全な状態であるか確認するために、文化財保護審議会委員と指定文化財の巡回視察を定期的におこなう。

(3) 文化財周辺の環境保全

活動内容等

① 指定文化財等の巡視及び清掃活動【文化財課 文化財班】

○ 指定文化財の巡回

国及び県指定の文化財については、県から委嘱された文化財保護指導委員による巡視に加え、文化財担当者による定期的な巡回を実施し、良好な史跡環境維持とき損等の初期発見に努める。原城跡、日野江城跡などにおいては、定期巡回を兼ねた清掃、除草作業を実施。清掃時などにおける気付きなどの報告による現場確認や対応を行い、主要な市指定文化財（キリシタン墓碑等）は、巡回を兼ねての、除草作業を行う。

○ 文化財周辺の清掃活動

主要な文化財については、随時巡回を兼ねた除草作業を実施する。特にキリシタン墓碑については、見学者が良好な状態で見学できるように、周辺の道路の除草作業を行う。また、あこう群落（口之津町）においては、地元浜自治会の協力による定期的な清掃活動への活動支援を行う。

2 歴史・文化財の活用と普及

(1) 歴史・文化財の活用と普及の推進

活動内容等

① 指定文化財及び遺跡情報等の周知活動【文化財課 文化財班】

- 市ホームページにて指定文化財の情報を提供、広報紙の紙面にて毎月市内の史跡などを紹介し、深江埋蔵文化財・噴火災害資料館にて連動した展示や、これまでの発掘による成果などを紹介する企画展を実施する。

また、長崎県遺跡情報システムの活用とともに、窓口においても遺跡照会事業を行う。

(2) 歴史・文化施設等の環境整備と適正な維持管理

活動内容等

① 企画展等の開催【文化財課 文化財班】

- 口之津歴史民俗資料館では資料館職員企画による史跡などを訪ね歩く健康ウォーキングや市収蔵品などを活用した地元ゆかりの偉人などの記念講演などを開催する。

深江埋蔵文化財・噴火災害資料館においては、市広報紙面での紹介した出土品を実物展示するなど、紙媒体と連動させた展示を実施する。

- 環境整備と適切な維持管理として、口之津歴史民俗資料館分館において、収蔵品の燻蒸処理や空調設備の取換えを実施。また、県指定有形文化財である旧税関においては、文化財の保護と入館者などへの安全面に配慮した取り組みとして、文化財防火デーに、消防署や地元消防団などの協力を得て、文化財防火訓練を実施する。

○ その他

令和8年度から、深江埋蔵文化財整理室を廃止し、旧南島原市北有馬歴史民俗資料館であった施設を旧坂下体育館とともに「南島原市埋蔵文化財整理室」として、市内の発掘調査により出土した遺物などの整理作業と遺物保管を兼ねた施設として運用する。

3 世界遺産を活用したまちづくりの推進と適切な保全

(1) 世界遺産センターの整備

活動内容等						
① 原城跡世界遺産センター整備事業【文化財課 世界遺産推進班】						
○ 原城跡の世界遺産としての価値の理解促進と市内の文化資源や観光資源を巡る拠点施設として、物産販売所や観光案内所の機能も備えた世界遺産センターを整備するために、外構工事、建築工事、電気設備工事、機械設備工事などの主要な工事を実施している。令和8年度においては、工事の完成を目指すとともに、プロモーションなどを実施しながら、開業に向けた準備を進める。						
※令和8年度中供用開始予定						
指標	原城跡世界遺産センターの整備進捗率					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	13%	43%	100%	100%	100%	100%
実績	7%	13%	75%	—	—	—
指標	原城跡世界遺産センターの来場者数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	—	—	—	75,000人	150,000人	150,000人
実績	—	—	—	—	—	—

(2) ガイダンス機能の充実

活動内容等						
① 歴史資料調査及び展示用コンテンツ作成事業【文化財課 世界遺産推進班】						
○ 世界遺産センターでの展示の目玉とするために、令和4年度から、全国に点在する島原・天草一揆に関する絵図資料の高精細デジタル化や解説等の多言語化を行ってきた。高精細デジタル化の点数は116点に達しており、令和8年度中に完成する世界遺産センターでの展示に活用する。						
② VR等デジタルコンテンツ整備活用事業【文化財課 世界遺産推進班】						
○ 原城跡への理解を促進するため、令和7年度から、新たに原城VRの更新に着手しており、年度内の完成及び公開をおこなう。また、平成30年度に制作及び公開した既存の原城VRのタブレット端末の貸し出しを引き続きおこなう。						
指標	原城VRの貸し出し台数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	1,000台	1,000台	1,000台	3,000台	3,000台	3,000台
実績	888台	770台	642台	—	—	—

(3) 世界遺産市民協働会議活動の充実

活動内容等						
① 世界遺産市民協働会議との連携事業【文化財課 世界遺産推進班】						
○ 世界遺産を活用した地域の活性化を図るために、本市と南島原市世界遺産市民協働会議で連携を図りながら官民協働で、世界遺産センターの開業に向けたPR活動やお城EXPOなどの市外イベントへの出展などを実施する。						
また、世界遺産の保全に向けた意識啓発を目的として、年2回の原城跡周辺における清掃活動を実施する。						
指標	市民協働会議関連会議などの開催回数					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	12回	12回	12回	16回	16回	16回
実績	18回	12回	8回	—	—	—

(4) 世界遺産の適切な保全と活用

活動内容等						
① 世界遺産推進事業【文化財課 世界遺産推進班】						
○ 世界遺産を後世に伝えるために、国や長崎県、他の構成資産所有自治体、関係者などと協力しながら、情報収集をおこなうとともに、世界遺産の保全状況報告のためのモニタリングを実施する。						
② 世界遺産周知啓発・情報発信事業【文化財課 世界遺産推進班】						
○ 令和8年度においては、世界遺産センターの開業に特化した周知啓発・情報発信をおこなうために、市ホームページ、世界遺産フェイスブック、広報紙を、活用し世界遺産に関する企画展やワークショップを実施する。また、市内の小中学生や市内で実施される会議、各種イベントなどで、これまでに作成したパンフレットやグッズを配布し、原城跡の価値の伝達をおこなうとともに、新たなグッズを作成する。						
③ 原城跡来訪者対応事業【文化財課 世界遺産推進班】						
○ 原城跡の来訪者に史跡内を周遊していただくために、令和7年度に二ノ丸に整備された便益施設において総合案内所の運営をおこなう。また、令和8年10月までの間、原城温泉真砂と本丸間においてタクシーを利用した土日祝日の無料送迎を実施する。						
指標	原城跡来訪者数 (②③)					
年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10
目標	40,000人	40,000人	40,000人	60,000人	60,000人	60,000人
実績	35,005人	36,759人	—	—	—	—

V 学校一覽

1 学校の所在地と連絡先

校種	通番	学校名	所在地・連絡先				
			住 所	電話番号	Eメールアドレス	F A X	
小 学 校	1	加津佐小学校	加津佐町己3315番地1	0957-73-6781	higasi-es@minami-shimabara.jp	87-2044	
	2	口之津小学校	口之津町丁4455番地3	0957-73-6772	kuchinotsu-es@minami-shimabara.jp	86-5656	
	3	南有馬小学校	南有馬町乙991番地	0957-73-6761	minamiarima-es@minami-shimabara.jp	85-2031	
	4	有馬小学校	北有馬町丁50番地1	0957-73-6751	arima-es@minami-shimabara.jp	84-3838	
	5	西有家小学校	西有家町須川33番地1	0957-73-6741	nishiarie-es@minami-shimabara.jp	82-2128	
	6	有家小学校	有家町久保180番地1	0957-73-6731	arie-es@minami-shimabara.jp	82-2020	
	7	堂崎小学校	有家町大苑719番地	0957-73-6734	douzaki-es@minami-shimabara.jp	82-2817	
	8	布津小学校	布津町乙1691番地1	0957-73-6721	futsu-es@minami-shimabara.jp	72-2058	
	9	飯野小学校	布津町丙2365番地	0957-73-6722	iino-es@minami-shimabara.jp	72-2062	
	10	深江小学校	深江町丁3168番地	0957-73-6711	fukae-es@minami-shimabara.jp	72-2494	
		//	馬場分校	深江町丙751番地	0957-73-6714	fukae-es-baba@minami-shimabara.jp	72-2520
		//	諏訪分校	深江町丁5340番地	0957-73-6715	fukae-es-suwa@minami-shimabara.jp	72-2046
	11	小林小学校	深江町乙1079番地9	0957-73-6712	kobayashi-es@minami-shimabara.jp	72-2029	
	12	大野木場小学校	深江町戊3243番地	0957-73-6713	ohnokoba-es@minami-shimabara.jp	72-2899	
中 学 校	1	加津佐中学校	加津佐町己3370番地	0957-73-6780	kadusa-jh@minami-shimabara.jp	87-2014	
	2	口之津中学校	口之津町丙3476番地	0957-73-6770	kuchinotsu-jh@minami-shimabara.jp	86-3128	
	3	南有馬中学校	南有馬町乙856番地5	0957-73-6760	minamiarima-jh@minami-shimabara.jp	85-2043	
	4	北有馬中学校	北有馬町丁246番地3	0957-73-6750	kitaarima-jh@minami-shimabara.jp	84-2639	
	5	西有家中学校	西有家町須川91番地	0957-73-6740	nishiarie-jh@minami-shimabara.jp	82-2140	
	6	有家中学校	有家町山川344番地	0957-73-6730	arie-jh@minami-shimabara.jp	82-2157	
	7	布津中学校	布津町乙1653番地	0957-73-6720	futsu-jh@minami-shimabara.jp	72-5387	
	8	深江中学校	深江町丁3179番地	0957-73-6710	fukae-jh@minami-shimabara.jp	72-3588	

2 児童・生徒数

令和8年4月10日現在

通番	学校	児童・生徒数						全校児童生徒数
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
1	加津佐小学校	28	34	22	25	30	29	168
2	口之津小学校	16	14	17	24	16	23	110
3	南有馬小学校	24	19	22	20	21	16	122
4	有馬小学校	5	14	17	12	16	19	83
5	西有家小学校	43	46	48	52	48	47	284
6	有家小学校	40	33	39	49	49	55	265
7	堂崎小学校	17	12	19	13	20	14	95
8	布津小学校	19	27	20	27	28	29	150
9	飯野小学校	7	8	4	9	6	11	45
10	深江小学校	15	27	32	36	28	31	169
	〃 馬場分校	12	7					19
	〃 諏訪分校	5						5
11	小林小学校	8	17	8	15	15	16	79
12	大野木場小学校	8	13	8	10	12	8	59
	小学生 計	247	271	256	292	289	298	1,653

学級数										全学級合計
学年別						通常学級計	うち複式学級	特別支援学級		
1年	2年	3年	4年	5年	6年					
1	1	1	1	1	1	6		3	9	
1	1	1	1	1	1	6		2	8	
1	1	1	1	1	1	6		2	8	
1	1	1	1	1	1	6		2	8	
2	2	2	2	2	2	12		4	16	
2	1	2	2	2	2	11		2	13	
1	1	1	1	1	1	6		2	8	
1	1	1	1	1	1	6	2	2	6	
1	1	1	1	1	1	6		4	10	
1	1					2			2	
1						1			1	
1	1	1	1	1	1	6		2	8	
1	1	1	1	1	1	6		2	8	
16	14	13	14	13	14	84	2	29	113	

小学校・旧町別	加津佐町 1校合計	28	34	22	25	30	29	168
	口之津町 1校合計	16	14	17	24	16	23	110
	南有馬町 1校合計	24	19	22	20	21	16	122
	北有馬町 1校合計	5	14	17	12	16	19	83
	西有家町 1校合計	43	46	48	52	48	47	284
	有家町 2校合計	57	45	58	62	69	69	360
	布津町 2校合計	26	35	24	36	34	40	195
	深江町 5校合計	48	64	48	61	55	55	331
小学生 計	247	271	256	292	289	298	1,653	

1	1	1	1	1	1	6		3	9
1	1	1	1	1	1	6		2	8
1	1	1	1	1	1	6		2	8
1	1	1	1	1	1	6		2	8
2	2	2	2	2	2	12		4	16
3	2	3	3	3	3	17		4	21
2	2	1	2	1	2	10	2	4	14
5	4	3	3	3	3	21		8	29
16	14	13	14	13	14	84	2	29	113

31	加津佐中学校	32	34	27	93
32	口之津中学校	24	18	18	60
33	南有馬中学校	29	30	32	91
34	北有馬中学校	20	18	21	59
35	西有家中学校	59	51	62	172
36	有家中学校	64	81	59	204
37	布津中学校	33	38	35	106
38	深江中学校	64	49	82	195
	中学生 計	325	319	336	980

1	1	1	3	2	5
1	1	1	3	2	5
1	1	1	3	2	5
1	1	1	3	1	4
2	2	2	6	2	8
2	2	2	6	3	9
1	1	1	3	1	4
2	2	3	7	2	9
11	11	12	34	15	49

児童生徒総数 2,633

学級総数 118 2 44 162

VI 社会教育施設一覧

(1) 公民館

	名 称	位 置
1	南島原市深江公民館	南島原市深江町丁2117番地
2	南島原市布津公民館	南島原市布津町乙1489番地1
3	南島原市堂崎公民館	南島原市有家町石田5番地1
4	南島原市西有家公民館 (南島原市西有家総合学習センター)	南島原市西有家町須川493番地3
5	南島原市北有馬折木公民館	南島原市北有馬町甲1008番地1
6	南島原市口之津公民館	南島原市口之津町丙2093番地1
7	南島原市加津佐公民館	南島原市加津佐町己2792番地2

(2) 公民館分館

	名 称	位 置
1	南島原市西有家公民館長野分館	南島原市西有家町長野1757番地1
2	南島原市西有家公民館慈恩寺分館	南島原市西有家町慈恩寺1364番地
3	南島原市西有家公民館見岳分館	南島原市西有家町見岳1120番地1

(3) 図書館

	名 称	位 置
1	南島原市深江図書館	南島原市深江町丁2266番地1
2	南島原市有家図書館	南島原市有家町山川131番地1
3	南島原市西有家図書館	南島原市西有家町須川493番地3
4	南島原市原城図書館	南島原市南有馬町乙1314番地1
5	南島原市口之津図書館	南島原市口之津町丙2092番地1
6	南島原市加津佐図書館	南島原市加津佐町己3392番地

(4) 集会施設

	名 称	位 置
1	南島原市深江ふるさと伝承館	南島原市深江町丁2266番地1
2	南島原市原城オアシスセンター	南島原市南有馬町乙936番地
3	南島原市ありえコレジヨホール	南島原市有家町山川131番地1
4	南島原市北有馬ピロティ文化センター日野江	南島原市北有馬町戊2749番地
5	南島原市北有馬集いの家	南島原市北有馬町丁50番地2
6	南島原市加津佐青年・婦人会館	南島原市加津佐町己2818番地2

(5) 地域住民センター

	名 称	位 置
1	南島原市北有馬灰木住民センター	南島原市北有馬町丙1920番地5
2	南島原市北有馬田平住民センター	南島原市北有馬町戊2033番地1
3	南島原市加津佐六反田ふれあいセンター	南島原市加津佐町戊1891番地
4	南島原市加津佐津波見地区公民館	南島原市加津佐町甲3759番地1

(6) 文化・芸術施設

	名 称	位 置
1	南島原市アートビレッジ・シラキノ	南島原市南有馬町丙1795番地

VII 社会体育施設一覧

	名 称	位 置
1	南島原市深江運動場	南島原市深江町戊3987番地76
2	南島原市深江体育館	南島原市深江町丁3516番地
3	南島原市深江船津トレーニング場	南島原市深江町丙419番地 7
4	南島原市深江柔剣道場	南島原市深江町丁3061番地
5	南島原市深江弓道場	南島原市深江町丁3056番地
6	南島原市深江相撲道場	南島原市深江町丁3142番地
7	南島原市深江みどりが丘運動広場	南島原市深江町丁7659番地4
8	南島原市深江小林第一運動広場	南島原市深江町乙1047番地
9	南島原市深江小林第三運動広場	南島原市深江町乙1473番地 5
10	南島原市深江須ノ崎運動広場	南島原市深江町丙453番地 2
11	南島原市深江瀬野運動広場	南島原市深江町丁4761番地 1
12	南島原市深江瀬野第二運動広場	南島原市深江町丁5312番地
13	南島原市深江馬場第一運動広場	南島原市深江町丙1000番地
14	南島原市深江中学校屋外運動場夜間照明施設	南島原市深江町丁3179番地
15	南島原市深江中学校テニスコート夜間照明施設	南島原市深江町丁3179番地
16	南島原市布津グラウンド	南島原市布津町丙4620番地85
17	南島原市布津テニスコート	南島原市布津町乙1345番地
18	南島原市布津第一体育館	南島原市布津町甲400番地
19	南島原市布津第二体育館	南島原市布津町丙825番地1
20	南島原市布津ふるさと道場	道場 相撲場
21	南島原市布津中央地区運動広場	南島原市布津町乙990番地1
22	南島原市布津南部地区運動広場	南島原市布津町甲1151番地
23	南島原市布津北部地区運動広場	南島原市布津町丙1748番地 1
24	南島原市布津中学校屋外運動場夜間照明施設	南島原市布津町乙1653番地
25	南島原市飯野小学校屋外運動場夜間照明施設	南島原市布津町丙2365番地
26	南島原市有家総合運動公園	グラウンド テニスコート ゲートボール場 ふれあい広場 多目的芝生広場
27	南島原市有家蒲河体育館	南島原市有家町蒲河1638番地
28	南島原市有家新切体育館	南島原市有家町尾上3040番地3
29	南島原市有家柔剣道場	南島原市有家町山川344番地
30	南島原市有家弓道場	南島原市有家町山川1200番地
31	南島原市有家中学校屋外運動場夜間照明施設	南島原市有家町山川344番地
32	南島原市西有家見岳体育館	南島原市西有家町見岳1120番地1
33	南島原市西有家長野体育館	南島原市西有家町長野1832番地1
34	南島原市西有家B & G海洋センター	体育館 プール
35	南島原市西有家弓道場	南島原市西有家町須川78番地
36	南島原市西有家中学校屋外運動場夜間照明施設	南島原市西有家町須川91番地
37	南島原市西有家中学校テニスコート夜間照明施設	南島原市西有家町須川91番地
38	南島原市北有馬ふれあい交流広場	グラウンド テニスコート イベント広場 草スキー場

		わんぱく広場	
39	南島原市北有馬田平体育館		南島原市北有馬町戊2030番地1
40	南島原市北有馬坂下地区運動広場		南島原市北有馬町乙239番地1
41	南島原市有馬小学校屋外運動場夜間照明施設		南島原市北有馬町丁62番地1
42	南島原市南有馬運動公園	グラウンド	南島原市南有馬町乙2165番地
		テニスコート	南島原市南有馬町乙2160番地
		プール	南島原市南有馬町乙2207番地
43	南島原市多目的運動広場 〔Arrivo!南島原〕	人工芝グラウンド	南島原市南有馬町丁508番地
		芝生広場	
		屋内交流広場	
		管理棟多目的交流室	
44	南島原市南有馬体育館		南島原市南有馬町乙1361番地
45	南島原市南有馬吉川体育館		南島原市南有馬町甲612番地
46	南島原市南有馬古園体育館		南島原市南有馬町己234番地1
47	南島原市南有馬梅谷体育館		南島原市南有馬町己2871番地2
48	南島原市南有馬武道館		南島原市南有馬町乙1360番地
49	南島原市南有馬ゲートボール場		南島原市南有馬町乙469番地
50	南島原市南有馬吉川地区運動広場		南島原市南有馬町甲612番地
51	南島原市南有馬白木野地区運動広場		南島原市南有馬町丙1795番地
52	南島原市南有馬梅谷地区運動広場		南島原市南有馬町己2854番地3
53	南島原市南有馬中学校屋外運動場夜間照明施設		南島原市南有馬町乙856番地5
54	南島原市口之津体育館		南島原市口之津町丙2093番地1
55	南島原市口之津第二体育館		南島原市口之津町丁4073番地
56	南島原市口之津第三体育館		南島原市口之津町乙2240番地
57	南島原市口之津プール		南島原市口之津町丙2104番地1
58	南島原市口之津相撲場		南島原市口之津町丙2104番地1
59	南島原市口之津中学校屋外運動場夜間照明施設		南島原市口之津町丙3476番地
60	南島原市口之津運動広場		南島原市口之津町丁5611番地1
61	南島原市加津佐グラウンド		南島原市加津佐町丁1番地1
62	南島原市加津佐テニスコート		南島原市加津佐町丁29番地1
63	南島原市加津佐宮原体育館		南島原市加津佐町丁1314番地
64	南島原市加津佐津波見体育館		南島原市加津佐町甲2131番地
65	南島原市加津佐山口体育館		南島原市加津佐町戊1208番地
66	南島原市加津佐野田体育館		南島原市加津佐町乙1172番地
67	南島原市加津佐B & G海洋センター	体育館	南島原市加津佐町丁1番地1
		プール	
		武道館	
68	南島原市加津佐弓道場		南島原市加津佐町丁29番地1
69	南島原市加津佐小学校屋外運動場夜間照明施設		南島原市加津佐町己3318番地

VIII 文化財関係施設一覧

	名 称	位 置
1	南島原市口之津歴史民俗資料館	南島原市口之津町丙4358番地6
2	南島原市口之津歴史民俗資料館分館	南島原市口之津町甲16番地7
3	南島原市縄文の館	南島原市北有馬町乙2146番地2
4	南島原市原城跡史跡室	南島原市南有馬町乙1395番地
5	南島原市深江埋蔵文化財・噴火災害資料館	南島原市深江町戊2102番地
6	南島原市埋蔵文化財整理室	南島原市北有馬町乙462番地
7	南島原市原城跡二ノ丸広場	南島原市南有馬町乙216番地